

# 事業計画書

■当初 □最終

作成年月日	令和元 年 11 月 5 日
法人名	株式会社 フィールドレッジ
代表者職名前	代表取締役 村田 尚樹
担当者名	連絡先

様式第2号-1

## 1 協議事項

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
■ 新規事業所の開設 (事業所の移転) (大幅な事業内容変更) □ 事業の追加	□ 共生型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	■ 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 多機能型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 定員の変更	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 賃借	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 現在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 賃借	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 建物の構造・設備の変更	□ 施設整備を伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 施設整備を伴わない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 2 事業実施に係る動機

現在尾道市で1か所放課後等デイサービスを行っているが、福山市西部からの利用者の問い合わせも多く、また実際に利用している児童も多数いる。療育支援として、学習支援に力を入れており、教員免許のスタッフを数名配置して、個別対応をしている。ホースセラピーも人気があり、ニーズの高さから、福山市西部の子ども達の受け皿が必要であると感じた。

## 3 提供サービス

種別	① 放課後等デイサービス	割合	100	%	提供日
	②	割合		%	■ ■ ■ ■ ■ ■ □
	③	割合		%	月 火 水 木 金 土 日
理念	利用者が、地域生活の中で、有する権利を阻害されることなく、安全で安心できる社会を目指すことを第一に考え、公平で平等な生活や権利を保障できる環境を持てるよう取り組んで参ります				
目標	利用者が日常生活において、‘生きる力‘ ‘考える力‘ を自ら習得し、輝かしい未来に向かって育んでいけるよう支援する				
同種のサービス	放課後等デイサービス				

## 4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

施設の概要	土地	所在地	福山市松永町5丁目15番9号			用途区域	第一種住居地域			意見	
	建物	所有者	岡本商会貸事務所			抵当権	□ あり				
		用途	放課後等デイサービス			構造	木造2階建て				
		階層	2	地上	2階	地下	階	建築年	昭和45年		年
事業の概要	①	種別	放課後等デイサービス			構造	木造2階建て			○用途変更による建築基準法上の手続きは不要であるが、建築士等に相談の上、建築基準法に適合する計画とすること。 ○消防法上の用途は(6)項ハに該当するため、新たに誘導灯を設置すること。また、じゅうたん、カーテン等を使用する際は、防災物品を使用すること。 ○使用に際しては、事前に防火対象物使用開始届出書を提出すること。	
		手続	新規	使用する階	1階		専有面積	m <sup>2</sup>			
	収容人員	10	人	内訳	職員	3	人	利用者	7		人
	②	種別	放課後等デイサービス			構造	木造2階建て				
		手続	新規	使用する階	2階		専有面積	m <sup>2</sup>			
	収容人員	5	人	内訳	職員	2	人	利用者	3		人
③	種別				構造						
	手続		使用する階			階	専有面積	m <sup>2</sup>			
収容人員		人	内訳	職員		人	利用者		人		
内容	申請種別	□ 新築 □ 増築 □ 用途変更 □ その他									
	所在物件を賃借し、放課後等デイサービス事業を行う ②の2階については、指導訓練室として使用するが、常時使用せず、必要に応じて(学校の宿題やパニックになったり、個別に話をするときのみ使用)使用する。利用者は概ね3名を想定している。										

## 5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	意見
	%	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	

## 6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	意見				
管理者	■ 常	A	46	25 万円	○非常勤・兼務の児童指導員Fについて、当事業所での勤務時間に応じた金額を計上すること。				
児童発達支援管理責任者	■ 常	A	46	25 万円					
保育士	■ 常 □ 非	B	41	20 万円					
保育士	■ 常 □ 非	C	58	20 万円					
児童指導員	■ 常 □ 非	D	46	20 万円					
児童指導員	□ 常 ■ 非	E	61	10 万円					
児童指導員	□ 常 ■ 非	F	42	10 万円					
児童指導員	□ 常 □ 非			万円					
人件費	末日	〆	20	日支払	ボーナス	7	月	12	月

受理	1 1 月 1 3 日
関係者への意見聴取	■ 市 建築指導課
	消防局予防課
	■ 中小企業診断協会
	■ 関係団体
	□
□	
□	
□	
回答	1 2 月 2 3 日

## 7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
	運転資金	1,000 万円	168 万円	
	運転資金	120 万円	24 万円	
		万円	万円	

## 8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達方法	金額	意見
土地	万円	補助金	万円	
建物	150 万円	自己資金	200 万円	
設備	50 万円	借入金	600 万円	
車両	150 万円			
その他	万円			
運転資金	450 万円			
合計	800 万円	合計	800 万円	

## 9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	意見
利用者見込 A	5 人	6 人	7 人	10 人	○給付費と利用者自己負担額を区別して記載すること。 ○「6 人件費」欄の意見を踏まえ人件費を修正すること。 ○本計画では、日々10人程度の利用者を確保することで事業収支が安定する。日々10名の利用者が確保できる見通し、確実性を示すこと。
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	9,380 × 16 = 150,080 円	9,380 × 16 = 150,080 円	9,380 × 16 = 150,080 円	9,380 × 23 = 215,740 円	
収入 給付費 ※2	円	円	750,400 円	2,157,400 円	
収入 その他	4,000 円	4,800 円	4,000 円	10,000 円	
収入計 ①	4,000 円	4,800 円	754,400 円	2,167,400 円	
支出 人件費	1,050,000 円	1,050,000 円	1,050,000 円	1,050,000 円	
支出 旅費・交通費	10,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	
支出 賃借料	105,000 円	105,000 円	105,000 円	105,000 円	
支出 通信費	10,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	
支出 諸経費 ※4	350,000 円	350,000 円	350,000 円	350,000 円	
支出 支払元金利息	10,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	
支出計 ②	1,535,000 円	1,535,000 円	1,535,000 円	1,535,000 円	
収支 ①-②	-1,531,000 円	-1,530,200 円	-780,600 円	632,400 円	
生産活動 収入 B	円	円	円	円	
生産活動 売上高 ※3	円	円	円	円	
生産活動 支出 C	円	円	円	円	
生産活動 利用者賃金	円	円	円	円	
生産活動 必要経費	円	円	円	円	
最賃確保状況(A型) (((B-C)/25)/8)/A	円	円	円	円	

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

平日区分2-1(612単位)、休日区分2-2(730単位)、有資格者配置(9単位)、児童指導員加配加算(209単位)、送迎加算(片道54単位)

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先

上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
	万円	□ あり □ なし	

※3 主な事業所内生産品

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
	円 ×	H × 日 × 人 =	万円
	円 ×	H × 日 × 人 =	万円

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

10 付近図

小学校区	松永	人口	7,694	人	事業所数	2	事業所
		利用定員	20	人			

凡例  
 ○ … 事業所  
 × … 同種の事業所  
 △ … 一次避難先  
 □ … 二次避難先

付近図 省略

意見

11 平面図

※平面図のデータを貼付

意見

○既存建築物を改修するものと思われるが、改修後の平面図に部屋の用途、面積等を記入したものを添付すること。

12 事業計画

【目的】 子ども達にとっての放課後は、学校でも自宅でもなく、大切な居場所であり、自分のペースで過ごしなが、学校や学年の異なる友達と遊び、さまざまなルールを学び、成功体験や喜びを感じる空間です。発達に障害のある子ども達は、自分の思いを相手に伝えることが難しかったり、体幹が弱く自分の体をうまく使うことが苦手です。よって、放課後等デイサービスががやき松永では、一人ひとりの個性を大事にし、本人のペースに合わせた活動を取り入れ、居心地の良い環境の中で安心して、ご利用いただけるよう支援していきます。	意見
1. 利用定員 10名 2. 営業日 月曜日から土曜日 3. 営業時間 平日 10:00～19:00 学校休業日 8:00～17:00 4. サービス提供時間 平日 14:00～17:30 学校休業日 9:00～15:00 5. お休み 日曜日・お盆・年末年始 6. 送迎 有り(概ね片道20分のエリア)	○事業を実施する地域の需要と供給をどのように認識しているか。 ○他の事業所との差別化を図ることができる特色があればその具体を示すこと。 ○事業所の数は増加傾向にあり、事業所同士の連携も重要になっていると思われる。既存の事業所等ともよく連携を図ること。

13 利用者処遇

【サービス内容】 ・SST(コミュニケーションスキルの向上) ・学習支援(学力や能力・特性に合わせた学習の場の提供:教員免許のスタッフ数名配置) ・ミュージックケア(リトミック) ・ホースセラピー(精神機能と運動機能の向上) ・集団での外出(社会的ルールを学ぶ) 【保護者への支援】 ・電話・送迎時における子育ての悩みに関する相談を行う ※保護者が子どもと向き合うゆとりと自信を回復することで、子どもの発達に相応しい影響を及ぼすことに期待 【関係機関との連携】 ・相談支援事業所 ・学校 ・医療機関や専門機関との連携 ・保育所や児童発達支援事業所 ・他の放課後等デイサービス ・放課後児童クラブ など	意見
	○教員免許を有するスタッフを配置し療育に当たるとのことだが、放課後等デイサービスにおいてはより丁寧な指導が求められる。具体的な指導方法や内容を示すこと。 ○ホースセラピーについて、馬の扱いに長けたスタッフを配置する予定はあるか。また、児童の安全確保対策や事故発生時の対処について示すこと。 ○市内には、既にホースセラピーを実施している事業所がある。効果的かつ安全な支援の提供を図るため既存事業所とも連携を図ること。

14 防災計画

【避難場所】 松永小学校 【避難方法】 児童指導員が徒歩で安全確認しながら誘導する	意見
----------------------------------------------------	----

15 一日の流れ

10時00分～	開所	意見
10時00分～12時00分	入力業務・活動準備	
12時00分～13時00分	休憩	
13時00分～14時00分	入力業務・活動準備・送迎	
14時00分～17時30分	療育支援・学習支援	
17時30分～18時30分	送迎	
18時30分～19時00分	入力業務・ミーティング	

# 事業計画書

当初 最終

作成年月日	令和2年1月15日
法人名	株式会社 フィールドレッジ
代表者職名前	代表取締役 村田 尚樹
担当者名	連絡先

## 1 協議事項

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
協定の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業所の開設 (事業所の移転) (大幅な事業内容変更) <input type="checkbox"/> 事業の追加	<input type="checkbox"/> 共生型サービス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input checked="" type="checkbox"/> 共生型サービス以外	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 多機能型サービス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 定員の変更	<input type="checkbox"/> 施設整備を伴う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 施設整備を伴わない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/> 建物の構造・設備の変更	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

## 2 事業実施に係る動機

現在尾道市で1か所放課後等デイサービスを行っているが、福山市西部からの利用者の問い合わせも多く、また実際に利用している児童も多数いる。療育支援として、学習支援に力を入れており、教員免許のスタッフを数名配置して、個別対応をしている。ホースセラーも人気があり、ニーズの高さから、福山市西部の子ども達の受け皿が必要であると感じた。

## 3 提供サービス

種別	① 放課後等デイサービス	割合	100%	提供日
	②	割合	%	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	③	割合	%	月 火 水 木 金 土 日
理念	利用者が、地域生活の中で、有する権利を阻害されることなく、安全で安心できる社会を目指すことを第一に考え、公平で平等な生活や権利を保障できる環境を持てるよう取り組んで参ります			
目標	利用者が日常生活において、‘生きる力‘‘考える力‘を自ら習得し、輝かしい未来に向かって育ていけるよう支援する			
同種のサービス	放課後等デイサービス			

## 4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

施設の概要	土地	所在地	福山市松永町5丁目15番9号		用途区域	第一種住居地域		主な修正点		
	所有者	岡本商会貸事務所		抵当権	<input type="checkbox"/> あり					
事業の概要	建物	名称	岡本商会貸事務所		用途	放課後等デイサービス		別紙参照		
		所有者	岡本商会貸事務所		構造	木造2階建て				
		階層	2	地上	2階	地下	0階		建築年	昭和45年
		建築面積	m <sup>2</sup>		延面積	129.87			m <sup>2</sup>	
内容	申請種別	<input type="checkbox"/> 新築	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 用途変更	<input type="checkbox"/> その他					
		所在地	福山市松永町5丁目15番9号		用途	放課後等デイサービス		別紙参照		
		所在地	福山市松永町5丁目15番9号		用途	放課後等デイサービス				

## 5 主要取引先

上段:取引先 下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	主な修正点
	%	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	

## 6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	主な修正点
管理者	<input checked="" type="checkbox"/> 常	A	46	25万円	非常勤Fについては、月70時間を下に、時間給から月給を算出した。
児童発達支援管理責任者	<input checked="" type="checkbox"/> 常	A	46	25万円	
保育士	<input checked="" type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非	B	41	20万円	
保育士	<input checked="" type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非	C	58	20万円	
児童指導員	<input checked="" type="checkbox"/> 常 <input type="checkbox"/> 非	D	46	20万円	
児童指導員	<input type="checkbox"/> 常 <input checked="" type="checkbox"/> 非	E	61	10万円	
児童指導員	<input type="checkbox"/> 常 <input checked="" type="checkbox"/> 非	F	42	7万円	
人件費	末日	20日支払	ボーナス	7月12月	

様式第2号-2  
受付印  
1月16日 受付  
(受付印 省略)

## 7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	主な修正点
	運転資金	1,000万円	168万円	
	運転資金	120万円	24万円	
		万円	万円	

## 8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達方法	金額	主な修正点
土地	万円	補助金	万円	
建物	150万円	自己資金	200万円	
設備	50万円	借入金	600万円	
車両	150万円			
その他	万円			
運転資金	450万円			
合計	800万円	合計	800万円	

## 9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	主な修正点
利用者見込 A	5人	6人	7人	10人	〇給付費と利用者自己負担額を区別して記載すること。→修正済み 〇「6人件費」欄の意見を踏まえ人件費を修正すること。→修正済み 〇本計画では、日々10人程度の利用者を確保することで事業収支が安定する。日々10名の利用者が確保できる見通し、確実性を示すこと。→別紙参照
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	9,380 × 16 = 150,080 円	9,380 × 16 = 150,080 円	9,380 × 16 = 150,080 円	9,380 × 23 = 215,740 円	
収入	円	円	円	円	
給付費 ※2	円	円	675,360 円	1,941,660 円	
その他(自己負担+実費)	4,000 円	4,800 円	79,040 円	225,740 円	
収入計 ①	4,000 円	4,800 円	754,400 円	2,167,400 円	
支出	円	円	円	円	
人件費	1,020,000 円	1,020,000 円	1,020,000 円	1,020,000 円	
旅費・交通費	10,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	
賃借料	105,000 円	105,000 円	105,000 円	105,000 円	
通信費	10,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	
諸経費 ※4	350,000 円	350,000 円	350,000 円	350,000 円	
支払元金利息	10,000 円	10,000 円	10,000 円	10,000 円	
支出計 ②	1,505,000 円	1,505,000 円	1,505,000 円	1,505,000 円	
収支 ①-②	-1,501,000 円	-1,500,200 円	-750,600 円	662,400 円	
収入 B	円	円	円	円	
売上高 ※3	円	円	円	円	
支出 C	円	円	円	円	
利用者賃金	円	円	円	円	
必要経費	円	円	円	円	
最賃確保状況(A型)	円	円	円	円	
(((B-C)/25)/8)/A					

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)+全ての加算について記載すること

平日区分2-1(612単位)、休日区分2-2(730単位)、有資格者配置(9単位)、児童指導員加配加算(209単位)、送迎加算(片道54単位)

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先

上段:受注先 下段:所在地	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
	万円	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

※3 主な事業所内生産品

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
	円	円 × H × 日 × 人 =	万円
	円	円 × H × 日 × 人 =	万円

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

10 付近図

小学校区 <b>松永</b> 人口 <b>7,694</b> 人 事業所数 <b>2</b> 事業所利用定員 <b>20</b> 人	主な修正点
付近図 省略	凡例 ○ … 事業所 × … 同種の事業所 △ … 一次避難先 □ … 二次避難先

11 平面図

※平面図のデータを貼付	主な修正点
	○既存建築物を改修するものと思われるが、改修後の平面図に部屋の用途、面積等を記入したものを添付すること。→添付済み

12 事業計画

【目的】 子ども達にとっての放課後は、学校でも自宅でもなく、大切な居場所であり、自分のペースで過ごしなが、学校や学年の異なる友達と遊び、さまざまなルールを学び、成功体験や喜びを感じる空間です。発達に障害のある子ども達は、自分の思いを相手に伝えることが難しかったり、体幹が弱く自分の体をうまく使うことが苦手です。よって、放課後等デイサービスががやき松永では、一人ひとりの個性を大事にし、本人のペースに合わせた活動を取り入れ、居心地の良い環境の中で安心して、ご利用いただけるよう支援していきます。	主な修正点
1. 利用定員 10名 2. 営業日 月曜日から土曜日 3. 営業時間 平日 10:00～19:00 学校休業日 8:00～17:00 4. サービス提供時間 平日 14:00～17:30 学校休業日 9:00～15:00 5. お休み 日曜日・お盆・年末年始 6. 送迎 有り(概ね片道20分のエリア)	別紙参照

13 利用者処遇

【サービス内容】 ・SST(コミュニケーションスキルの向上) ・学習支援(学力や能力・特性に合わせた学習の場の提供:教員免許のスタッフ数名配置) ・ミュージックケア(リトミック) ・ホースセラピー(精神機能と運動機能の向上) ・集団での外出(社会的ルールを学ぶ) 【保護者への支援】 ・電話・送迎時における子育ての悩みに関する相談を行う ※保護者が子どもと向き合うゆとりと自信を回復することで、子どもの発達に相応しい影響を及ぼすことに期待 【関係機関との連携】 ・相談支援事業所 ・学校 ・医療機関や専門機関との連携 ・保育所や児童発達支援事業所 ・他の放課後等デイサービス ・放課後児童クラブ など	主な修正点
別紙参照	別紙参照

14 防災計画

【避難場所】 松永小学校 【避難方法】 児童指導員が徒歩で安全確認しながら誘導する	主な修正点
----------------------------------------------------	-------

15 一日の流れ

10時00分～12時00分 開所 12時00分～13時00分 入力業務・活動準備 13時00分～14時00分 休憩 14時00分～17時30分 入力業務・活動準備・送迎 17時30分～18時30分 療育支援・学習支援 18時30分～19時00分 送迎 19時00分～20時00分 入力業務・ミーティング	主な修正点
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------